

平成27年5月14日

都内私立中学高等学校
校 長
数学科担当教諭 殿
関係教職員

一般財団法人 東京私立中学高等学校協会
会 長 近藤 彰郎
東京私学教育研究所長 清水 哲雄
理数系教科研究会委員長 鈴木 弘
(共催：公益財団法人東京都私学財団)

**平成27年度 理数系教科研究会（数学）
「授業実践報告会」の発表者募集のご案内**

新緑の候、先生方におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

当研究所理数系教科研究会（数学）では、下記により毎年ご好評を頂いております報告会を今年度も予定しております。つきましては、基礎的研究や授業実践、アイデアなどを発表してくださる先生を募集いたします。（当日は質疑応答や意見交換の時間も予定しています。）

校務ご多忙とは存じますが、ぜひご報告いただければと存じますので、ご案内申し上げます。

記

1. 日 時 平成27年10月22日（木）18:00～20:00（予定）
2. 会 場 アルカディア市ヶ谷（私学会館）会議室 千代田区九段北4-2-25 TEL 03(3261)9921（代）
3. 募集人数 2～3名（発表時間30分程度、申込者数によって調整する場合がございます）
4. 申込方法（お問い合わせ先）
裏面の「発表申込書」に所定の事項をご記入のうえ7月10日（金）までに下記宛に郵送又はFAXにてお申込みください。

〒102-0073 千代田区九段北4-2-25 私学会館別館4階
東京私学教育研究所 理数系教科研究会（数学）

担当：佐瀬、荒井、大垣、溝口

Tel：03(3263)0544 Fax：03(3263)0560

URL [http:// k.tokyoshigaku.com](http://k.tokyoshigaku.com)

《発表例》

1. 学習の理解を助け、深めさせるような工夫（アクティブラーニングなど）についての基礎的研究、実践例。
2. 創造性を育むための教材、問題解決に関連する指導法の研究例。
3. グローバル化を意識した授業実践例。
4. 数学史や日常生活を教材内容に活用したり、引用した授業例。
5. ICT活用や数学教育ソフトの開発について。
6. 理解度の低い生徒や、数学に関心の高い生徒向けの教材・指導法について。
7. 教育課程や大学入試問題の分析などについて。
8. その他（個人・グループ研究の中間発表など）

切り取らずにそのままFAXしてください。送り状は不要です。

平成27年度理数系教科研究会（数学）「授業実践報告会」発表申込書
〔10月22日（木）実施〕

学 校 名				
ふりがな				
報 告 者				
連 絡 先	Tel Mail _____ @ _____			
内 容	題名：			
	概略：			
使用機材等を、○で 囲んでください。	プロジェクター	P C	ホワイトボード	配布物 (レジュメ)

上記の通り参加申し込みいたします。

東京私学教育研究所 御中

平成 27 年 月 日

校 長 _____ (印)

※FAX受理、受付完了等の連絡は省略いたします。（本申込書をお送りいただいた時点で受付完了です）
 申込確認が必要な方は、下記にご記入ください。後日、申込書受理書をFAXでお送りします。

・希望する

理由等	FAX番号：
-----	--------